



平成28年11月18日

各 位

会 社 名 イーレックス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 本名 均  
(コード番号：9517 東証第1部)  
問 合 せ 先 専務取締役 花島 克彦  
( TEL. 03-3243-1185)

## 当社子会社バイオマス（PKS）発電所 商業運転開始のお知らせ

平成27年2月24日に開示いたしました「当社子会社におけるバイオマス（PKS）発電所建設工事着工のお知らせ」のとおり、平成27年2月15日に建設工事に着工した、当社子会社であるイーレックスニューエナジー佐伯株式会社佐伯発電所は、本日11月18日より商業運転を開始いたしました。当発電所は、平成25年6月より稼働している土佐発電所に続き当社グループで2番目の自社バイオマス発電所になります。

当社は、2016年5月に、従来の中期経営計画（『Challenge 500』）を上方修正し『DASH 1000』を公表致しました。『DASH 1000』においては、4～5年後に1,000億円の売上、10%の営業利益率、ROE20%以上等の経営目標を掲げておりますが、これらを達成するための鍵の一つが、「FIT制度を活用した自社のバイオマス発電の強化」です。

今般の佐伯発電所の操業開始により、当社グループの自社バイオマス発電所の発電出力は、従来の3.5倍となる70MWに増加し、中期経営計画で掲げるバイオマス発電の強化に向けて大きく一歩前進いたしました。当社グループでは他にも、九電みらいエナジー株式会社・株式会社九電工との共同出資による「豊前ニューエナジー合同会社」の設立ならびに、太平洋セメント株式会社との共同出資による「大船渡発電株式会社」の設立を決定しております。

平成27年7月に経済産業省が発表した「長期エネルギー需給見通し」において、2030年度における「バランスの取れた電源構成」としてバイオマス発電比率を3.7～4.6%程度としております。当社グループではバイオマス発電において日本最大級の発電事業者を目指し、引き続き強化してまいります。

### 1. 当発電所の概要

名称	イーレックスニューエナジー佐伯株式会社 佐伯発電所
所在地	大分県佐伯市
設立	平成26年7月（当社出資比率：70%）
定格出力	50,000kW
年間売電量	約315,000MWh
燃料	PKS（パーム椰子殻）、石炭
総事業費	約167億円

### 2. 今後の見通し

本件につきまして、平成29年3月期連結業績への影響は、軽微と見込まれます。  
今後の業績に重要な影響が見込まれる場合には、速やかにお知らせいたします。

以上